

池田光政・綱政により合祀された祭神の寄宮

大多羅寄宮跡



指定区分	国指定史跡
読みかた	おおだらよせみやあと
所在地	岡山市東区大多羅町
指定年月日	昭和2年4月8日
解説	岡山藩主池田光政・綱政は儒教を信奉し、社寺の淘汰を行う。閉鎖した神社の祭神を合祀したのが寄宮。当初71社あったが5社を残し、残り66社を大多羅に移したものが大多羅寄宮である。明治維新後、藩の援助が途絶え荒廃した。現在は石垣と鳥居を残すのみとなっている。
アクセス方法	JR大多羅駅から山道を徒歩約10分
公開状況	自由
設備	
備考	この史跡がある芥子山からは岡山市中心部から西大寺、瀬戸内市、玉野市に至る広い範囲が一望できます。JR大多羅駅からの経路の途中には大多羅布施神社があります。